



子どもの名前プレートを設置しました

サクラ☆プロジェクト始動記念事業として、平成29年4月1日～30年3月31日に生まれた子どもで、応募があった769人の名前を刻印した記念プレートを打上川治水緑地桜の木の近くに設置しました。

応募者の戸田亜衣さんは、「娘の心陽（こひな）が大きくなった時の記念になればいいですね。桜の季節に家族と訪れ、子どもの成長を確認するのが楽しみです」と話してくれました。



商店街に豪華な仮装行列、ハロウィンフェスタ

10月28日、ベル大和商店街周辺で「寝屋川ハロウィンフェスタ」が行われました。市民団体「時代ロマン夢倶楽部」が主催、今年で4回目となります。

かわいいはちかづきちゃんとおや丸くんを先頭に、奈良時代や平安時代などの本格的な時代衣装をまとった仮装行列が商店街を練り歩きました。買い物途中の市民の皆さんの中には見とれる人や手を振る人がたくさんいました。

寝屋川文化芸術祭 大盛況 参加者延べ21,400人

11月3日・4日に寝屋川市駅周辺施設で開催されました。



さわやかロード ねや市



同時開催の青年祭



市民作品展



市民団体の合唱発表



文化芸術体験



歌うま選手権
石川ひとみさんによる歌唱



山崎バニラさんの
活弁ライブ



門井慶喜さんの講演



寝屋川市駅前 音楽イベント



コンクリートから咲く 季節外れのユリ

国松町の側溝に咲くユリの写真を市民から提供してもらいました。タカサゴユリと見られるこの花の一般的な開花期は夏頃と言われ、季節や場所に負けずに力強く咲く姿に、こちらも元気を与えられますね。



はちかづきちゃん・ねや丸くん ご当地キャラ博 in 彦根へ

10月20日、滋賀県彦根市で開かれた「ご当地キャラ博in彦根2018」に市のマスコット・キャラクターはちかづきちゃんとねや丸くんが参加しました。

全国から約160のご当地キャラが集合。初めての参加となるねや丸くんも、はちかづきちゃんと一緒に寝屋川市ブースの前に登場し、訪れた家族連れなどから「かわいい」と声をかけられ写真撮影に応じたり、グッズ販売を手伝ったりと、市のPRをしました。

優秀な成績を収めた皆さん



石野照さん（近畿大学附属高等学校1年生）

○高校生将棋王将戦全国第3位



市YouTube
公式チャンネル

動画 PICK UP!

第8回「はち散歩」打上川治水緑地

今回紹介する動画では、はちかづきちゃんとねや丸くんが打上川治水緑地を散歩する様子を放送しています。2人の仲が深まる姿を是非見てください（左のQRコード）。



民生委員児童委員協議会 100周年記念式典

寝屋川市民生委員児童委員協議会は、民生委員制度の源流となる方面委員制度が創設されてから、今年で100周年を迎えることを記念して、10月26日に市民会館で記念式典を開催しました。

式典には、約300人の民生委員やそのほか関係者が集まりました。また、西川ヘレンさんを招き、「私の人生ドラマ～女の夢・妻の願い・母の祈り～」と題した記念講演がありました。



仮面ライダー故郷に帰る

仮面ライダージオウ主演 奥野壮さん

(男劇団 青山表参道 X)

奥野壮さんは平成29年にジュノン・スーパーボーイ・コンテストでフォトジェニック賞、明色美顔ボーイ賞をダブル受賞したのをきっかけに芸能プロダクションオスカープロモーションに所属。現在放送中の仮面ライダージオウの主役、常磐ソウゴ役を演じる、寝屋川市出身の注目の若手俳優です。

久しぶりの故郷に笑顔で「ただいま」

— お帰りなさい。寝屋川市に帰ってきた感想は

ただいまー。寝屋川市駅に着いたときは感動しました。駅前が学校に通った道だったし、友達とよく行ったカラオケ店などを見て懐かしく思いました。生まれ育った土地なので、「ああー帰って来たんだなあ」と思いました。

寝屋川市での思い出の場所は、『ポウルパロン』です。ポウリング場とバツテイングセンターがあつて、よく行っていました。地元に戻ってきて食べたいものは、たこ焼きです。大阪のたこ焼きはおいしいです(笑)。

プレッシャーにも強い仮面ライダー

— 仮面ライダージオウの主役に抜擢された気持ちは信じられないです。偉大な先輩方

が歴代演じてきたので、僕で大丈夫かという不安もありましたが、やっぱりうれしいですね。

— 主役を演じるというプレッシャーや緊張もあると思うのですが

僕自身、あんまりプレッシャーは感じないタイプなんです。緊張したときは、その緊張感を自分で感じるようにして、とにかく楽しもうと思っています。

— 変身ポーズの練習はしましたか

一切練習はしなかったです。撮影の中でどうやったらもっとカッコよく見えるかは考えましたが。

— 持つて生まれた何かがあるんですね。センスですね(笑)。

小さい頃はバレエのダンサー

— 子どもの頃の夢は

僕は子どもの頃、母親の勧めで11年間バレエを習っていました。好きな技はピルエット(片足で回転する動き)です。なので、バレエのダンサーになりましたかったです。

バレエに関しては努力しましたが、俳優になるための努力はしていません。外で遊ぶよりは、家でゲームをしていることのほうが多かったですね。皆さんと同じように過ごしてきました。

— 子どもたちにメッセージをよく食べて、よく寝て、大きく育ってください。

会場からの質問

— どうやって王様になるの。



会場からの質問に笑顔で答える奥野さん

(笑)するどいな。それはこれからのジオウの放送を見てください。

— 好きな食べ物はなんですか。

— お寿司です。好きなネタは鯛です。

— どんな子どもでしたか。

よく寝る子でした。あと、お調子者でした。

寝屋川市出身のヒーロー

奥野さんは、時折関西弁を交えながら、インタビュや会場からの質問にしっかり答えてくれました。その言葉遣いや、寝屋川市での思い出を語る姿から、本当にこんな格好いい青年がこのまちで育ち、活躍しているのだなと実感させてくれました。

観客の市民から、「寝屋川市出身の俳優が仮面ライダーの主役に選ばれるなんて、本当に誇りに思います。家族みんなで毎週楽しみにしています」との声を聞くことができました。

— 子どもたちの夢を背負って、今日もどこかで奥野壮さんは戦っています。